

令和3年度 仙台市立住吉台中学校

学校教育活動アンケートのまとめ

○生徒の皆さん・保護者の皆様・地域の皆様からの学校教育アンケートの結果分析及び対応策について



【合唱コンクール】 令和3年7月5日



【体育祭】 令和3年10月23日



【防災訓練 仮説トイシ組み立て作業・傷病者の搬送方法】 令和3年10月16日



日頃よりお世話になっております地域の皆様

令和4年2月

仙台市立住吉台中学校
校長 真壁 直人

春寒の候、地域の皆様におかれまして、はますます御清祥のこととお喜び申し上げます。また、今年度は新型コロナウイルスにより様々な学校の活動が制限を受ける中、むしろ以前にも増して、本校の教育活動に対しまして、深い御理解と温かい御支援をいただいておりますことに心より感謝申し上げ、心温まる思いを感じております。

さて、昨年12月に「学校教育活動アンケート」につきまして、年末の御多用の中御協力をいただき、貴重な御意見を頂戴いたしました。誠にありがとうございました。ここに、御報告として、まとめさせていただきました。

本校では、地域の皆様、保護者の皆様や生徒の皆さんによる学校教育活動アンケートの結果と、本校教職員による自己評価とを合わせ、職員会議や、昨年発足いたしましたコミュニティスクールにおける住吉台学校運営協議会の場におきまして、協議検討を重ねてまいりました。それらを踏まえながら、新年度における、本校学校教育の一層の工夫改善を図っていく所存です。

今後とも、本校の教育活動への御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和3年度 学校教育活動アンケートの結果分析及び対応策について

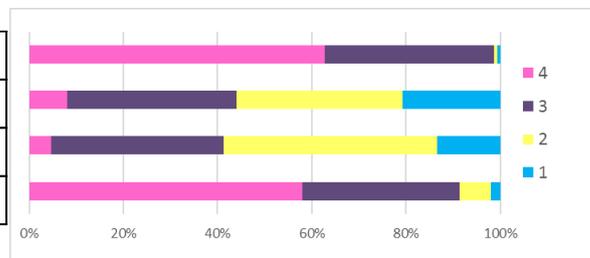
1 協働型学校評価「奉仕活動を通し、地域の中でいきいきと活動する生徒」について

＜設問＞

4：良く当てはまる 3：やや当てはまる 2：あまり当てはまらない 1：全く当てはまらない

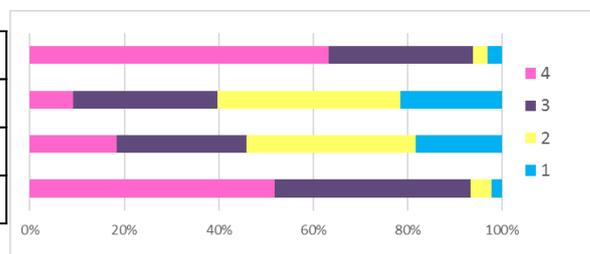
【生徒の皆さん 集計結果】

1	地域の中の方々に会ったときに、挨拶をしている。
2	地域のために、ボランティア活動に積極的に参加している。
3	地域の中で、頼りにされている。
4	家の人に、話をしっかりと聞いてもらっている。



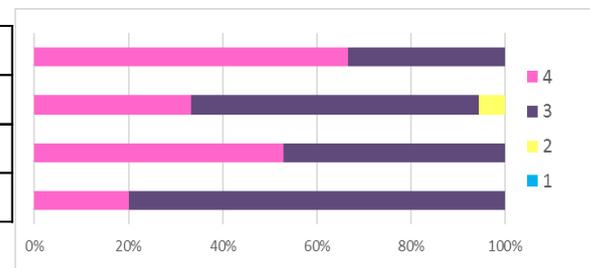
【保護者の皆様 集計結果】

1	お子さんは、地域の中の方々に会ったときに、挨拶をしている。
2	お子さんは、地域のために、ボランティア活動に積極的に参加している。
3	お子さんは、地域の中で、頼りにされている。
4	お子さんの話をしっかりと聞いています。



【地域の皆様 集計結果】

1	住中生は、地域の中の方々に会ったときに、挨拶をしている。
2	住中生は、地域のために、ボランティア活動に積極的に参加している。
3	住中生は、地域の中で、頼りにされている。
4	住中生は、家の人に、ボランティア活動等を話題にして、話を聞いてもらっている。



【結果分析及び対応策】

「1 地域の中の方々に会ったときに、挨拶をしている」についての生徒、保護者、地域の方々からの評価は、「良く当てはまる」の評価が約 6 割の達成状況でした。中には挨拶に恥ずかしさを持っている生徒もいますが、コロナ禍の生活が影響していることも考えられます。また、地域の方からは、「年頃ということもあり、男女ともこちらから挨拶の声をかけると返してくれますが、生徒達から先に挨拶されることはまれです。目の前まで来てこちらから挨拶しないと返してくれません。見知らぬ人なら別ですが、毎日顔を合せる人なら、自ら先に挨拶の出来る中学生になってもらいたい。」という御意見をいただきました。学校では、あいさつ運動等を通して、実践と継続の場を設けながら、挨拶の意味を教えていきます。御家庭でもお声掛けいただき、家庭内での挨拶の習慣づけをお願いいたします。本校ではこれからも地域と学校・保護者が協力し合って、挨拶が行き交う風土づくりに取り組んでまいります。

「2 地域のために、ボランティア活動に積極的に参加している」につきましては、生徒、保護者ともに低い達成状況でしたが、コロナ禍のため、ペンキ塗りボランティア等の活動の機会がなく、地域から頼られる機会が少なかったことが原因だと考えられます。コロナ終息後は、例年通りのボランティア活動を実施していく予定です。「3 地域の中で、頼りにされている」の項目において、地域の方々よりおおむね良い評価を得ていました。防災訓練の取組等を評価いただいたと考えられます。

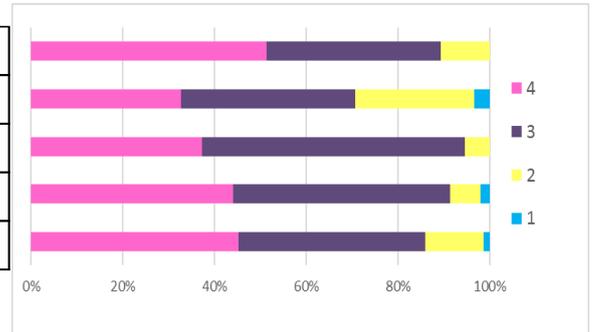
2 「確かな学力の育成」について

＜設問＞

4：良く当てはまる 3：やや当てはまる 2：あまり当てはまらない 1：全く当てはまらない

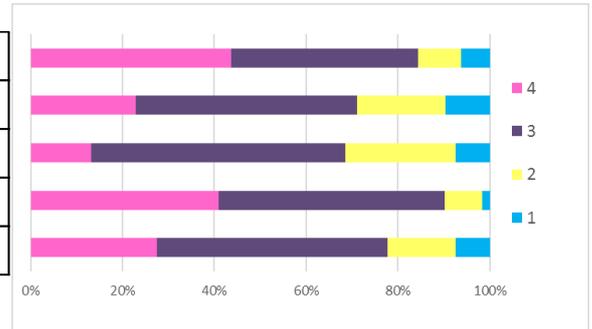
【生徒の皆さん 集計結果】

5	宿題・課題はしっかり取り組んでいる。
6	授業でわからないことは、先生に質問している。
7	先生方の授業は、わかりやすい
8	先生方は、学習で自分が努力したことを認めてくれる。
9	通信表や「学習のあゆみ」を見て反省し、次に生かすようにしている。



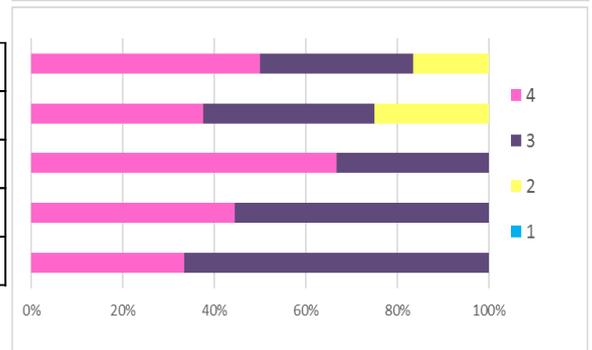
【保護者の皆様 集計結果】

5	お子さんは、宿題・課題にしっかりと取り組んでいる。
6	お子さんは、授業でわからないことは、教師に質問している。
7	お子さんは、授業について、わかりやすいと言っている。
8	教師は、学習でお子さんが努力したことを認めてくれている。
9	お子さんは、通信表や「学習のあゆみ」を見て反省し、次に生かすようにしている。



【地域の皆様 集計結果】

5	住中生は、宿題・課題にしっかりと取り組んでいる。
6	住中生は、授業でわからないことを先生に質問している。
7	住中の教師の授業は、わかりやすい。
8	住中の教師は、学習で生徒が努力したことを認めてくれている。
9	住中生は、通信票や「学習の歩み」を見て反省し、次に生かすようにしている。



【結果分析と対応策】

「5 宿題・課題はしっかり取り組んでいる」についての生徒、保護者の「良く当てはまる」の評価が約4割の達成状況でしたので、今後、宿題の形式の見直しを行っていきます。プリントだけではなく、ワークを利用し、授業の予習や復習につながるようにするなど、意欲につながる工夫を行います。また、本校生徒は市学習状況調査において、「学校の授業時間以外に、ふだん(月曜から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。(1時間以上)」について、市の平均を大きく下回っています。反対に「ふだん(月曜から金曜日)、勉強以外で、1日当たりどれくらいの時間、インターネット動画を見ていますか。(2時間以上)」については、市の平均を大きく上回っていますので、改めてご家庭内での話題としていただき、ルールの確認や見直し等を行っていただきたいと思います。「6 授業で分からないことは質問している」「7 教師の授業は、わかりやすい」については、課題が残りました。令和4年度は、生徒に対するきめ細かな指導を実現するため、少人数指導や習熟度別指導、補充的指導など「個に応じた指導」を一層充実させていきます。また、小・中学校9年間を一貫した教育の推進を行います。小学校との連携を深め、小・中学校9年間にわたる児童生徒の学びと育ちの連続性を重視した教育を展開することで、学習意欲の向上や小学校から中学校への円滑な接続を推進します。さらに、Chromebook を積極的に活用し、個別最適化され、資質・能力が一層確実に育成できる教育環境の実現を目指します。また、教師も質問のしやすい雰囲気づくりも心がけていきます。

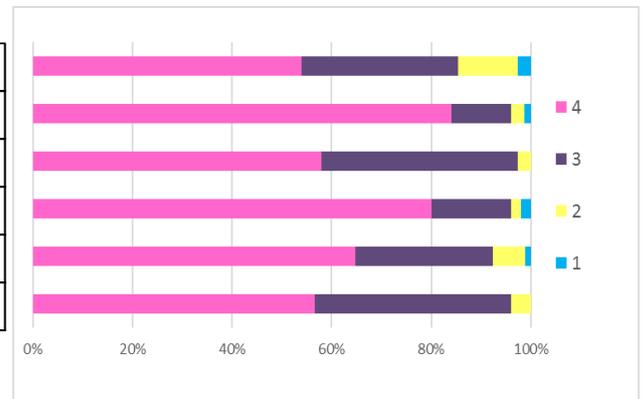
3 「豊かな心を育み、落ち着いた学校生活を送る生徒を育てる」について

<設問>

4：良く当てはまる 3：やや当てはまる 2：あまり当てはまらない 1：全く当てはまらない

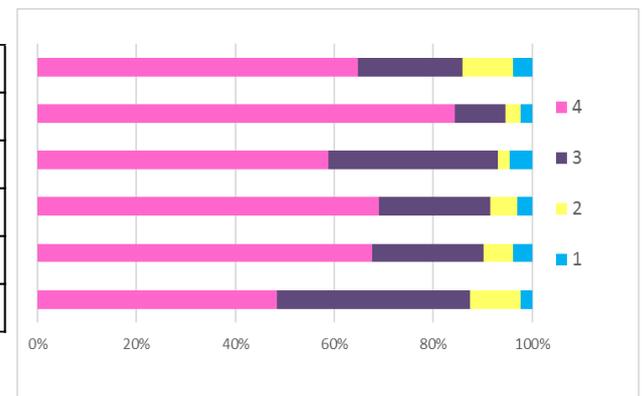
【生徒の皆さん 集計結果】

10	友だちに会うことを楽しみに、学校に行っている。
11	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思っている。
12	学校のきまりを守っている。
13	校外学習や宿泊行事、体育祭などの学校行事に楽しく参加している
14	部活動に楽しく参加している。(本校の部活動に入部している生徒のみ回答)
15	先生方は、私たちの話をよく聞いてくれる。



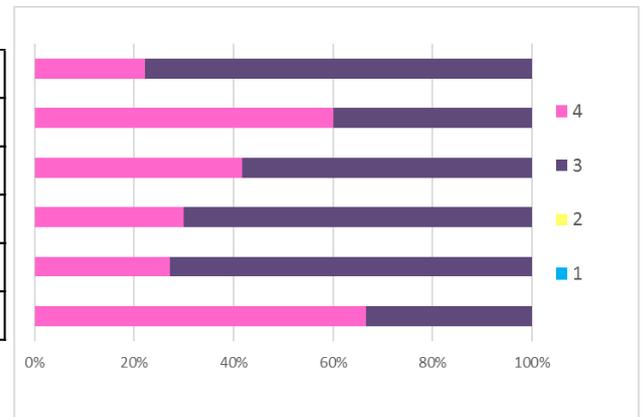
【保護者の皆様 集計結果】

10	お子さんは、通信表や「学習のあゆみ」を見て反省し、次に生かすようにしている。
11	お子さんは、いじめをどんな理由があってもいけないことだと思っている。
12	お子さんは、学校のきまりを守っている。
13	お子さんは、校外学習や宿泊行事、体育祭などの学校行事に楽しく参加している。
14	お子さんは、部活動に楽しく参加している。(本校の部活動に入部している生徒の保護者のみ回答)
15	教師は、生徒の話を耳を傾け、生徒を深く理解しようと努めている。



【地域の皆様 集計結果】

10	住中生は、友だちに会うことを楽しみに、学校に行っている。
11	住中生は、いじめをどんな理由があってもいけないことだと思っている。
12	住中生は、学校のきまりを守っている。
13	住中生は、校外学習や宿泊行事、体育祭などの学校行事に楽しく参加している。
14	住中生は、部活動に楽しく参加している。
15	住中の教師は、生徒の話を耳を傾け、生徒を深く理解しようと努めている。



【結果分析と対応策】

「11 いじめはどんな理由があってもいけないことだと思っている」の生徒、保護者の「良く当てはまる」の評価が8割以上でした。学校は、いじめの未然防止や早期対応のための積極的な取り組みを継続していきます。いじめアンケートの実施や、スクールカウンセラーや養護教諭など学校内の専門家との連携を行い、兆候などのサインを教職員同士で情報交換などを行い、事態の把握も行っていきます。また、近年では小中学生の間で、SNSのトラブルが急増しております。安易な書き込み等によっていじめの加害者となることもあり得ます。本校では、生徒がいじめ等のトラブルや犯罪に巻き込まれないようにするとともに、心身と学習への悪影響を防ぐため、SNSを利用する際の注意喚起を行っております。御家庭でも、一日の利用時間と終了時刻を決める、自分や他者の個人情報や載せないようにする、送信前には、相手の気持ちを考えて読み返す等、SNS利用についてのルール作りを、ぜひお願いいたします。「15 教師は、生徒の話を耳を傾け、生徒を深く理解しようと努めている」の保護者の「良く当てはまる」の評価は約5割となっています。教師が、生徒の心の声に耳をより傾け、相談等がしやすいよう、心掛けてまいります。

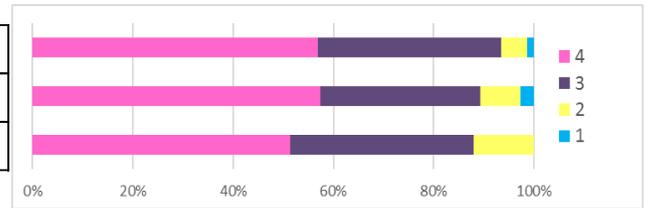
4 「高い防災能力を身に付ける」について

<設問>

4：良く当てはまる 3：やや当てはまる 2：あまり当てはまらない 1：全く当てはまらない

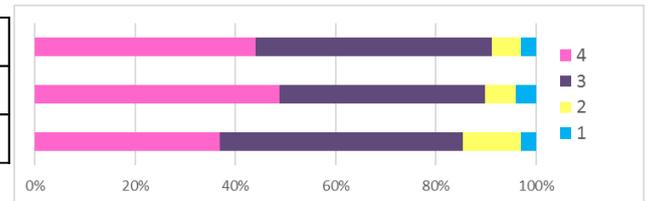
【生徒の皆さん 集計結果】

16	防災について十分意識して行動している。
17	小中防災訓練に、積極的に参加していた。
18	災害に対する正しい知識や対応方法を身に付けようと努力している。



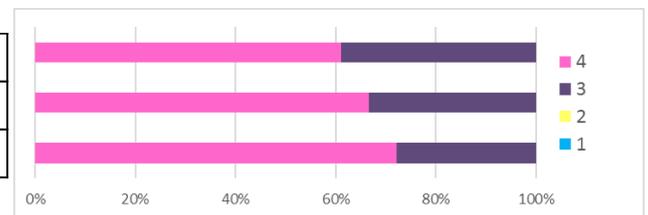
【保護者の皆様 集計結果】

16	お子さんは、防災について十分意識して行動している。
17	お子さんは、小中防災訓練に、積極的に参加していた。
18	お子さんは、災害に対する正しい知識や対応方法を身に付けようと努力している。



【地域の皆様】

16	住中生は、防災について十分意識して行動している。
17	住中生は、小中防災訓練に、積極的に参加していた。
18	住中生は、災害に対する正しい知識や対応方法を身に付けようと努力している。



【結果分析と対応策】

今年度はコロナウイルスの影響もあり、小中合同地域防災訓練を実施することができませんでしたが、避難所での活動などを想定した、防災訓練を行いました。1年生は仮設トイレの組み立て、2年生はAEDの使い方と心肺蘇生法の行い方について、3年生は防災備品倉庫にある備品を、実際に使用する訓練を行いました。東日本大震災当時の中学生たちは、災害直後の避難生活でも自分たちができることを見つけ、積極的に取り組みました。万が一の際には、この経験をしっかりと役立て、活躍できることを期待しています。

【自由記述欄へのご意見について】

1 荷物について

「荷物の量が多すぎる」「カバンが重い」等の御意見をいくつかいただきました。中学生は授業の用意だけではなく、部活動の道具もあるため、どうしても荷物が重くなってしまいます。本校では、今までも学校に置いてよいもの増やしてまいりましたが、まだまだ荷物が重い現状があります。今年度中に、各教科担当、部活動担当等で会議を行い、学校に置いてよい荷物の精選を行います。令和4年度は、少しでも荷物が減らせるよう取り組んでまいります。

2 膝掛けについて

「冬の寒い時期に、女子はスカートで寒いのですが、膝掛けはだめなのですか」という御質問をいただきました。教室内が寒いと感じるときは膝掛けを使用やしても構いません。ストッキング、タイツを着用しても構いませんので、暖かな服装で授業を受けていただければと思います。また、令和3年度より女子生徒用のスラックスが購入できるようになりました。防寒にも効果がありますので、必要な場合は御検討ください。

○生徒の皆さん、保護者の皆様、地域の皆様をはじめ、学校運営協議会の皆様から、貴重なご意見をいただきました。心より感謝申し上げます。

○令和4年度は、学力向上への取組や小学校と中学校の連携を進め、自己肯定感や自己有用感を高く持てるような教育活動を推進していくことを中心に、生徒が引き続き落ち着いた学校生活を送ることができるよう、全教職員で、改善に最大限の努力を積み重ねてまいります。